

ビアバル「BW STATION」地下鉄新大阪店 ブランディングサポート

朝から晩までビジネスマンが行き交う、新大阪駅構内のビアバル。店頭ツールを強化することで、ブランドの世界観を再構築

DATA

ブランド名 : BW STATION
 業種 : 飲食店
 クライアント名 : アサヒフードクリエイト株式会社
 エリア : 新大阪駅
 開始時期 : 2016年6月

概要

依頼背景 : 先行して営業をスタートしていた店舗の雰囲気に合わせ、より分かりやすく、目を引くデザインで店頭ツール・POP等を再整備。入店を促すため、店舗の外からでも業態やメニューが把握できる情報の導線設計、来客数+客単価の増加が求められた。

ターゲット : 在阪・出張のビジネスマン、デイトタイムの主婦層

コンセプト : 笑顔でビールを飲んで元気をチャージするビアバル

- 開発内容 :
- 調査、企画立案
 - コンセプト
 - 商品企画
 - デザイン監修
 - ロゴマーク (商標登録含む)
 - ネーミング
 - ライティング
 - WEB
 - パッケージ
 - 交通広告、ポスター
 - サイン
 - カタログ、パンフレット
 - 名刺、ショップカード
 - 店頭ツール
 - 会社案内
 - 写真撮影
 - イラスト、キャラクター
 - 店舗デザイン
 - ディスプレイ
 - ユニフォーム
 - コンセプトムービー
 - プレスリリース
 - 取材記事企画、制作
 - 申請書制作
 - SNS監修
 - イベント企画、運営
 - イベント展示物
 - 研修 (販売計画、理念浸透)
 - 翻訳



店舗外観



店頭ツール(デジタルサイネージ・固定式メニュープレート) :

レジ前のお客様にはもちろん、通路を歩いている方に対してもアイキャッチとなるような分かりやすいコピー・デザインを制作。

ポスター :

主に店舗の外、通路を通る方に向けた情報発信ツール。業態やおすすめメニューを掲示することで、入店を促す。掲示する場所に合わせ、バリエーションを複数用意している。



ポスター(デジタルサイネージ)



ポスター(A看板用)



ビアバル「BW STATION」地下鉄新大阪店 ブランディングサポート



■ 写真撮影：
統一したイメージで、食事シーンとおすすめメニューを撮影。食事シーンではカジュアルな賑わいを、メニュー単体はジューシーなシズル感を表現。

■ 店頭ツール(ポスター・デジタルサイネージ・カウンター用メニュー)：
モーニング、ランチと時間帯によってメニューが変わる。表示を統一化することでイメージの散逸を防ぐ。

表紙

見開き

裏表紙

差し込み



モーニング



ランチ



■ 店頭ツール(メニュー)：
外国人客の増加を考慮し、和欧併記、金額を分かりやすく表示するなど配慮。コンパクトなサイズながら、可能な限りメニューの写真を掲載している。